

「進路の手引発行にあたって」

校長 原 拓史

2016年に目指すべき未来社会の姿「Society 5.0」として、AIやロボットなどの先進テクノロジーを産業や生活に取り入れることで、社会的課題と経済発展を両立させる社会が提唱されています。皆さんは大きく変化をする社会の中で社会人として活躍し、生活をしていくことと思われま

す。こんなふうに言われると、皆さんは不安に思ってしまうかもしれません。でも、怖がる必要は全くありません。未来は一日、一日の先にあるものです。ですから、毎日を丁寧に送り、考えるべき事を考え、やるべきことをやっていけば社会が大きな変化があっても必ず対応することができます。

高校生の今、皆さんが考えるべき事の一つとして進路決定があります。皆さんは進路目標がありますか。一年生はまだ漠然としているかもしれません。まだ、漠然としている皆さんには明確な進路目標を持ってもらえると良いなと思います。憧れではなく、本気で目指し、頑張れる目標です。もちろん、目標を決めるのは簡単なことではありません。大学を例にとれば、どこにあるのか、何を学ぶのか、どんな資格がとれるのか、学費はどれくらいなのか、どんな入試方法があるのか等、たくさんの情報を集め、考え、判断をする必要があります。調べた結果、目標とする大学が遠方にあることもあります。全国を視野に入れて考えていく必要があります。

目標を持つと同時に、目標達成に向けて努力することも必要です。学力は短期間でつくものではありません。「努力しているのに少しも成績が上がらない」と悩むこともあるでしょう。しかし、努力を続けている間、学力は伸び続けます。実感はできないかもしれませんが力は必ずついていきます。

この、進路の手引きはI進路選択編からVI受験レポート編の6編から構成されています。前半は皆さんが明確な進路目標をもつ一助となるよう、必要なデータが掲載されています。高校生の進路決定と前橋南高校を熟知している先生方が、皆さんの進路に必要なデータをまとめてくれました。時間をかけてゆっくりと読んでほしいと思います。後半は先生と先輩方が進路決定を目指す皆さんに必要な学習方法とエールを送ってくれています。先輩方の文章は受験を終えたばかりの生の声が掲載されています。文章中そして行間からあふれる、先輩方の必死の努力を感じ取ってください。

最初に「Society 5.0」の話を少し書きましたが、皆さんはこの、「Society 5.0」の中で生活していただくだけでなく、本当は「Society 5.0」を創る人たちです。皆さんと社会の素敵な未来のために、まずはこの進路の手引を丁寧に読み、友人や家族と考えたことや感じた事を話してみてください。皆さん個人個人の進路目標の達成のために、お互いに高め合っただけならと思います。